

しながわネウボラネットワーク利用者支援事業

妊娠期からの相談事業の拡充

1 目的

全ての妊産婦に対し、助産師・保健師等の専門職が相談やサポートを行うことで、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を図る。

2 事業内容

保健センターで実施している妊婦期からの相談事業について、区役所（健康課）に相談員を配置し、妊娠届に来庁する妊婦への面接対応を行うことで、区民の利便性を向上する。

【妊娠期からの相談事業とは】

平成 27 年 11 月より、子どもを安心して健やかに産み育てるために、妊娠から出産・育児と切れ目なく支援する仕組みとして、全妊婦を対象に保健センターで助産師等のネウボラ相談員が面接を行い、母子保健、子育て情報を提供している。

面接実施後に、お祝い品として育児カタログを贈呈している。

【平成 30 年度からのネウボラ相談員配置】

品川保健センター	3名	
大井保健センター	1名	
荏原保健センター	2名	
健康課	2名	計8名

※面接人数実績は、資料 3 「品川区子ども・子育て支援事業計画実績資料」 23 ページ、表 5-1 「妊婦面接数」に記載

(担 当) 品川保健センター